

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	2010100000	議事政策課	会計	01	一般会計
款	01	議会費	項	01	議会費
目	01	議会費	事業 1	001	0 1 0 1 0 1 0 1
事業 2	010	議員報酬及び手当等	事業 3	001	議員報酬及び手当等

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 安定した議員活動に資すること
- ・内容 議員の報酬、期末手当のほか、市議会議員共済会への給付費負担金や事務負担金の経費
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを
16 平和と公正をすべての人に

(2) 効果・目標値

- ・効果 該当なし
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 地方公務員等共済組合法施行規則等の一部を改正する省令
秦野市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例
秦野市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：224,203千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：221,174千円：議員の報酬、期末手当及び給付費負担金や事務負担金の支払い
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：210,143千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 議員の報酬、期末手当の支給
市議会議員共済会への給付費負担金や事務負担金の支払い
※令和6年12月第4回定例会議において、令和6年11月29日に「議提議案第4号」を可決し、期末手当を年間0.1月分引き上げた。
- ・令和7年度 議員の報酬、期末手当の支給
市議会議員共済会への給付費負担金や事務負担金の支払い
※令和7年12月第4回定例会議において、令和7年11月28日に「議提議案第5号」を可決し、期末手当を年間0.05月分引き上げた。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	2010100000	議事政策課	会計	01	一般会計
款	01	議会費	項	01	議会費
目	01	議会費	事業 1	001	0 1 0 1 0 1 0 1
事業 2	010	議員報酬及び手当等	事業 3	001	議員報酬及び手当等

- 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]
 適正な議員報酬のあり方について、協議の時期や場などを検討する必要がある。
- 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]
 ・ 議員の報酬、期末手当の支給
 ・ 市議会議員共済会への給付費負担金や事務負担金の支払い
- 6 要求額の増減理由・根拠[A]
 (1) 増減理由
 ・ 正副議長交代時の議員報酬重複分の減額
 ・ 議員期末手当の支給率を0.05月引き上げたことによる職員手当等の増額
 ・ 共済会給付費負担率が引き下げられたことによる共済費の減額
 ・ 1名欠員による報酬、期末手当、共済費の減額（共済費の給付費は議員の実数、事務負担金は議員定数で計上）
- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
 ・ 共済会給付費負担率 令和8年度：24.8% 令和7年度：26.9% 令和6年度：29.3% 令和5年度：31.5%
- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]
 ・ 根拠法令で定められた額、又は率により、議員報酬、期末手当、市議会議員共済会負担金を支出しており、今後も根拠法令に従い支出する。
 ・ 通年会期制導入前と比較すると、会議の出席日数が増加しているため、適正な議員報酬について検討する必要がある。
- 8 その他
 (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
 該当なし
 (2) 自然災害対策への取組
 該当なし
 (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
 該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	2010100000	議事政策課	会計	01	一般会計
款	01	議会費	項	01	議会費
目	01	議会費	事業 1	001	0 1 0 1 0 1 0 1
事業 2	020	議会運営費	事業 3	001	議会運営費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 本会議や委員会などの審議の場に参考人を招致し、審議等の充実を図る。
二元代表制の一翼を担う市議会の代表として、市内外での活動を通して、市政の進展に寄与する。
- ・内容 本会議や委員会などの審議の場に参考人を招致する際の交通費相当額
議長が市議会を代表して出席する会議等に係る経費（意見交換会負担金、会費）や慶弔費などの交際費
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効果 該当なし
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 地方自治法第115条の2
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：312千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：507千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：507千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：

3 令和6年度・令和7年度 of 取組内容[D]

- ・令和6年度 議長交際費（代表者会議で要求額を協議）の適正な支出、本会議や委員会などで参考人を招致した場合の旅費の支払い
- ・令和7年度 議長交際費（代表者会議で要求額を協議）の適正な支出、本会議や委員会などで参考人を招致した場合の旅費の支払い

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

- ・議長交際費については、適正な支出ができていると考える。今後も、各種団体との意見交換会や会議、行事での負担金、慶弔費など、社会通念上、妥当と思われる必要最低限の経費を支出し、適正な執行に努めるとともに、ホームページや議会だよりで議長公務日程や議長交際費の公開に引き続き取り組む必要がある。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	2010100000	議事政策課	会計	01	一般会計
款	01	議会費	項	01	議会費
目	01	議会費	事業 1	001	0 1 0 1 0 1 0 1
事業 2	020	議会運営費	事業 3	001	議会運営費

・議長交際費の用途・内訳について、執行した月の1か月分をまとめて、翌月の15日までにホームページに掲載し、透明性の確保に努めるとともに、議長公務日程についても議会だより及びホームページに掲載する。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

- (1) 増減理由
該当なし
- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

議長交際費について、社会通念上、妥当と思われる必要最小限の経費を支出し、適正な執行に努めていく。

8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
該当なし
- (2) 自然災害対策への取組
該当なし
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	2010100000	議事政策課	会計	01	一般会計
款	01	議会費	項	01	議会費
目	01	議会費	事業 1	001	0 1 0 1 0 1 0 1
事業 2	030	議会調査研究費	事業 3	001	議会調査研究費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・ 目 的 先進都市への所管事務調査や、政務活動により調査研究した成果を、議会活動に生かし、暮らしよいまちづくりの実現を図る。
- ・ 内 容 市政の進展に寄与するために委員会が行う先進都市への所管事務調査（常任委員会及び議会運営委員会）に係る経費
議会の審議機能の強化や活性化を目的とした調査・研究のための経費（政務活動費）
- ・ SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・ 効 果 先進都市への所管事務調査を行うことで、市政の進展に寄与する。
議会の審議機能の強化や議会活動の活性化が図られる。
- ・ 目 標 値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・ 根拠法令 秦野市議会政務活動費の交付に関する条例、秦野市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則、地方自治法第100条の2
- ・ 計 画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・ 全体計画 事業費 :
- ・ 令和6年度決算 事業費（進捗率）：11,355千円
- ・ 令和7年度予算 事業費（進捗率）：13,176千円
- ・ 令和8年度予算 事業費（進捗率）：12,676千円
- ・ 令和9年度以降 事業費（進捗率）：

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・ 令和6年度 常任委員会所管事務調査（令和6年5月に実施）
議会運営委員会所管事務調査（令和6年11月に実施）
政務活動費の交付及び使途基準に関する協議
議会報告会（令和6年11月・12月に実施）
- ・ 令和7年度 常任委員会所管事務調査（令和7年11月に実施）
議会運営委員会所管事務調査（令和8年1月に実施）
政務活動費の交付及び使途基準に関する協議
議会報告会（令和7年7月に実施）

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	2010100000	議事政策課	会計	01	一般会計
款	01	議会費	項	01	議会費
目	01	議会費	事業 1	001	0 1 0 1 0 1 0 1
事業 2	030	議会調査研究費	事業 3	001	議会調査研究費

- 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]
 政務活動費については、条例や施行規則のほか、取扱い要領等で使途基準などを定めているが、社会情勢や市民のニーズなどを踏まえ、適時、見直すことで使途の透明性確保に努めていく必要がある。
- 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]
 ・ 常任委員会所管事務調査の実施（代表者会議で要求額を協議）
 ・ 議会運営委員会所管事務調査の実施（代表者会議で要求額を協議）
 ・ 政務活動費の交付。また、必要に応じて、使途基準等について協議、確認しながら使途の透明性の確保と市民への説明責任を果たすよう努める。
 ・ 市ホームページへの公表を継続（政務活動費）
 ・ 通年会期制に伴い、各常任委員会において政策提言テーマの調査研究を進める中で、必要に応じて、議会報告会の開催や、学識経験者等に助言を求めらる。
- 6 要求額の増減理由・根拠[A]
 (1) 増減理由
 ・ 1名欠員による旅費、政務活動費の減額
- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
 政策提言に関する勉強会を実施
 令和7年度（10月16日）3常任委員会合同で3時間 42,000円
- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]
 政務活動費については、今後も各自治体の動向や最新の判例などの情報収集に努め、必要に応じて使途基準等の見直しを行うなど、使途の透明性を確保しながら議会審議機能の強化及び活性化に取り組んでいく。また、通年会期制に伴い常任委員会の専門性・機動性を最大限に生かし、積極的な政策提言につなげるための調査研究を図っていく。
- 8 その他
 (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
 該当なし
 (2) 自然災害対策への取組
 該当なし
 (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
 該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8 年 2 月 18 日

所属	2010100000	議事政策課	会計	01	一般会計
款	01	議会費	項	01	議会費
目	01	議会費	事業 1	001	0 1 0 1 0 1 0 1
事業 2	040	議長会等経費	事業 3	001	議長会等経費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 各自治体を取り巻く共通課題について意見交換を行い、先進的な取組等を相互に知り、本市のまちづくりに生かす。
- ・内容 全国市議会議長会等、各議長会の参加経費、姉妹・友好都市との交流経費
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効果 国内をはじめ、海外の姉妹・友好都市と教育、文化、経済等、様々な分野において交流活動を行うことで、相互理解を深め、共通課題についての意見交換等を行い、各種政策や行政課題の調査研究に生かすことができる。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：1,775千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：2,202千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：1,765千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 各議長会への参加・情報交換、諏訪市議会との交歓研修会への参加（諏訪市開催）
主な役職：全国温泉所在都市議会議長協議会（監事）、神奈川県市議会議長会（事務局長会役員）
- ・令和7年度 各議長会への参加・情報交換、諏訪市議会との交歓研修会への参加（秦野市開催）
主な役職：全国温泉所在都市議会議長協議会（監事）、神奈川県市議会議長会（事務局長会役員）

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

今後も諏訪市議会との議員交歓研修会、海外姉妹・友好都市との交流について、その実施方法、内容や交流のあり方について研究・検討を行う必要がある。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	2010100000	議事政策課	会計	01	一般会計
款	01	議会費	項	01	議会費
目	01	議会費	事業 1	001	0 1 0 1 0 1 0 1
事業 2	040	議長会等経費	事業 3	001	議長会等経費

姉妹都市等との交流のため、長野県諏訪市及び長崎県壱岐市への訪問

- ・ 主な役職：全国市議会議長会（地方財政委員会委員）、全国高速自動車道市議会協議会（理事）、
県央八市議会議長連絡協議会（副会長）

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

- ・ 諏訪市・秦野市姉妹都市議会議員交歓研修会の不開催年であることに伴う報償費、消耗品費、食糧費、使用料賃借料の減
- ・ 神奈川県市議会議長会事務局長会役員の解任に伴う旅費の減
- ・ 全国温泉所在都市議会議長協議会監事の解任に伴う負担金の減

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

諏訪市議会や海外姉妹・友好都市の交流所管課との情報交換を適時行い、交流を深めていく。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	2010100000	議事政策課	会計	01	一般会計
款	01	議会費	項	01	議会費
目	01	議会費	事業 1	001	0 1 0 1 0 1 0 1
事業 2	050	会議録・議会だより発行費	事業 3	001	会議録作成費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 本会議等の会議録を作成し、会議録検索システムを活用することで、市民等に議会の情報を広く正確に公開し、若者世代のまちづくりや議会活動への関心を高めるため、市民に開かれた議会の実現を図る。
- ・内容 地方自治法第123条に基づく会議録の作成及び委員会等での審査の会議録作成を行う。
会議録検索システムにより本会議での審議や委員会審査の内容について市民等へ情報の提供や発信をする。
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを
17 パートナーシップで目標を達成しよう

(2) 効果・目標値

- ・効果 インターネットを用いて会議録を広く公開することで、市民等に議会の情報を正確に伝えるとともに、利便性向上が図られる。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 地方自治法第123条、秦野市議会会議規則及び秦野市議会委員会条例
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：4,305千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：5,315千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：5,375千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 音声を基本とした委員会報告書作成を進めるとともに、AI議事録作成支援システム「ログミーツ」を活用し、会議録及び委員会報告書の効率的な作成に努めた。
- ・令和7年度 音声を基本とした委員会報告書作成を進めるとともに、AI議事録作成支援システム「ログミーツ」を活用し、会議録及び委員会報告書の効率的な作成に努めた。

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

- ・通年会期制により、政策提言の検討に向けた常任委員会の活動が活発となっており、審査時間が増加しているが、AI議事録作成支援システムを利用し、効率的に会議録を作成している。
- ・会議録検索システムの利用向上を図るため、検索システムの利用について市民等への一層の周知徹底を図る必要がある。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	2010100000	議事政策課	会計	01	一般会計
款	01	議会費	項	01	議会費
目	01	議会費	事業 1	001	0 1 0 1 0 1 0 1
事業 2	050	会議録・議会だより発行費	事業 3	001	会議録作成費

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・ A I 議事録作成支援システム（ログミーツ）を使用し、より速く正確性のある会議録の作成に努める。
- ・ はだの議会だよりやホームページなどを通して市民等への検索システムの利用について P R する。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

会議録表紙印刷代の単価上昇によるもの。（印刷部数に変更なし）

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ・ 会議録表紙印刷代単価 令和8年度：13,357.1円 令和7年度：8,642.9円 令和6年度：8,642.9円
- ・ 会議録作成部数 令和8年度：10部 令和7年度：10部 令和6年度：10部
- ・ 委員会会議録反訳時間 令和8年度：60時間 令和7年度：53時間 令和6年度：66時間

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

- ・ タブレット端末や A I 議事録作成システムの導入など、デジタル技術の活用を進め、時代に即した議会 D X を推進する。
- ・ 会議録検索システムの利用向上のため、検索システムの利用について市民等への一層の周知徹底を図る必要がある。

8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
該当なし
- (2) 自然災害対策への取組
該当なし
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	2010100000	議事政策課	会計	01	一般会計
款	01	議会費	項	01	議会費
目	01	議会費	事業 1	001	01010101
事業 2	050	会議録・議会だより発行費	事業 3	002	議会だより発行費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 議会の活動内容を市民に周知し、議会及び市政に対する理解を深めることを目的とする。
- ・内容 議会の活動内容を市民に周知するため「はだの議会だより」を発行する。
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効果 市内各世帯などに無料で配布し、ホームページ等に掲載することで、議会の活動を広く市民に周知することができる。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 秦野市議会報発行規程
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 6,432千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 6,961千円
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 7,313千円
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) :

3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 市民に読みやすく、議会活動を理解してもらえる議会だよりを目指して、市民意見や先進事例などを参考に定例会議以外の活動の掲載やレイアウトの変更を行った。
- ・令和7年度 代表・一般質問の掲載方法の見直しや会派別討論枠の新設など、市民の理解と関心を一層高めることができるよう議会だよりの作成に取り組む。

4 事業の自己評価 (目標値に対する効果の検証・課題・問題点等) [C]

- ・新聞折り込み部数が減少する中で、より多くの市民に議会だよりを手にとって見てもらう方法の検討が必要である。
- ・より分かりやすい紙面構成や特集記事など編集の工夫に努めていく必要がある。

5 令和8年度の実施内容 (課題解決への実施等) [A]

- ・先進事例の調査などを行い、読者の関心を意識した紙面づくりに努める。
- ・より多くの市民に議会だよりを手にとってもらうため、新たな配布先や配布方法について検討する。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	2010100000	議事政策課	会計	01	一般会計
款	01	議会費	項	01	議会費
目	01	議会費	事業 1	001	0 1 0 1 0 1 0 1
事業 2	050	会議録・議会だより発行費	事業 3	002	議会だより発行費

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

印刷代の単価及びポスティングの単価の増額

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ・議会だより印刷代単価 令和8年度：25.00円 令和7年度：23.65円 令和6年度：23.10円
- ・ポスティング代単価 令和8年度：30.8円 令和7年度：28.6円 令和6年度：28.6円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

- ・定例会議の報告内容以外にトピックスや特集を組むなど文字を減らし、イラストや写真を活用するほか、デジタル情報との共有を意識した紙面づくりに努めるとともに、読者の関心を意識した編集に努めていく。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	2010100000	議事政策課	会計	01	一般会計
款	01	議会費	項	01	議会費
目	01	議会費	事業 1	001	0 1 0 1 0 1 0 1
事業 2	060	議会映像配信システム運営費	事業 3	001	議会映像配信システム運営費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 開かれた議会及び分かりやすい議会の実現を目指し、議会及び市政に対する市民の理解を深めることを目的に実施する。
- ・内容 安定した議会運営のための議場音響設備等の維持管理を行うとともに、インターネットによる本会議の生中継及び録画中継の公開を行う。
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効果 インターネットを用いて本会議の生中継及び録画中継を視聴できる環境を整備することで、議場で傍聴することができない多くの市民等に対して、議場における活発な議論を公開することができる。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 秦野市議会基本条例
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 6,244千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 4,697千円
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 4,829千円
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) :

3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 議会や市政に対する市民の理解を深めるため、インターネットを通じて本会議を生中継するとともに、録画映像として公開した。
- ・令和7年度 本会議に加えて、新たに議場で行う予算決算常任委員会の総括質疑及び歳入の質疑のインターネット中継を開始し、市民に開かれた議会の拡充に取り組んでいる。

4 事業の自己評価(目標値に対する効果の検証・課題・問題点等)[C]

- ・本会議の生中継及び録画中継を行うことで、議会及び市政に対する市民への理解を深めているが、今後も一層の周知を図る必要がある。

5 令和8年度の実施内容(課題解決への取組等)[A]

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	2010100000	議事政策課	会計	01	一般会計
款	01	議会費	項	01	議会費
目	01	議会費	事業 1	001	0 1 0 1 0 1 0 1
事業 2	060	議会映像配信システム運営費	事業 3	001	議会映像配信システム運営費

- ・本会議等の生中継及び録画中継の周知を図るなど、より多くの市民等に視聴してもらえるよう努める。
- ・安定した議会運営のため設備等の維持管理に努める。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

映像配信の対象に予算決算常任委員会（総括質疑・歳入の質疑）を加えたことに伴い増額となるもの。
 （令和6年9月1日から令和9年8月31日までの長期継続契約に対し、令和7年8月21日に変更契約を締結済み。）

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

映像配信システム運営委託業務（長期継続契約）月別支払額
 令和6年度 定例会議開催月：308,000円 その他の月：253,000円
 令和7年度 定例会議開催月：308,000円 その他の月：253,000円
 （変更契約後）定例会議開催月：319,000円 その他の月：264,000円
 令和8年度 定例会議開催月：319,000円 その他の月：264,000円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

議会ホームページや議会だより等で市民への周知を図っていく。また、市民に開かれた議会の拡充に向け、その他の委員会審査の中継についても研究を進める。

8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
該当なし
- (2) 自然災害対策への取組
該当なし
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	2010100000	議事政策課	会計	01	一般会計
款	01	議会費	項	01	議会費
目	01	議会費	事業 1	001	0 1 0 1 0 1 0 1
事業 2	070	議会事務費	事業 3	001	議会事務費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 市民により必要とされる議会を実現するため、議会の審議機能を高め、市政に生かす。
- ・内容 本会議での質疑等において、市民に分かりやすい資料を提示するため、タブレット端末や議場スクリーンの活用を図る。
議会運営や議員への情報提供におけるペーパーレス化の推進、並びに議員間での情報の共有を進める。
主権者教育の一貫として、夏休み子ども議場見学会を実施する。
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを
13 気候変動に具体的な対策を
15 陸の豊かさを守ろう

(2) 効果・目標値

- ・効果 タブレット端末の活用により、議員間や執行部などと正確、迅速に情報共有し、議論を深めることができる。
大型スクリーンの活用により、発言の趣旨や論点が明確となり、より分かりやすく伝えることができる。
議場見学会や出前講座を行うことで、若者に議会を通じてまちづくりに関心を深めてもらうきっかけづくりができる。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：3,289千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：3,513千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：3,385千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：

3 令和6年度・令和7年度 of 取組内容[D]

- ・令和6年度 本会議や委員会での効果的な審議・審査に資するための調査報の発行
本会議や常任委員会における、ペーパーレス会議システム及び議場スクリーンの活用
タブレット端末を活用した、議員間及び執行部との情報共有
他市からの行政視察の受け入れ

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	2010100000	議事政策課	会計	01	一般会計
款	01	議会費	項	01	議会費
目	01	議会費	事業 1	001	0 1 0 1 0 1 0 1
事業 2	070	議会事務費	事業 3	001	議会事務費

夏休み子ども議場見学会の実施

- ・ 令和7年度 本会議や委員会での効果的な審議・審査に資するための調査報の発行
本会議や常任委員会における、ペーパーレス会議システム及び議場スクリーンの活用
タブレット端末を活用した、議員間及び執行部との情報共有
他市からの行政視察の受け入れ
夏休み子ども議場見学会の実施

- 4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]
 - ・ タブレット端末活用によるペーパーレス化推進のため、本会議等でペーパーレス会議を実施しているが、タブレット端末の操作技術について、議員間の個人差の是正を引き続き図る必要がある。
 - ・ 議員一人一人が、分かりやすい投影資料の作成・調整に努め、また、説明について適切な表現を用いることなどを意識して、一般質問等での議場スクリーンの使用に努めていく必要がある。
 - ・ 主権者教育の一環として実施している事業は、若者世代のまちづくりや議会活動への関心を高めるため、年齢に合わせ、子どもたちが理解しやすい内容に努めていく必要がある。

- 5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]
 - ・ タブレット端末の操作方法等について、随時議員をフォローすることで操作技術の向上を図る。
 - ・ スクリーンを使用する議員一人一人が、スクリーン投影資料の提出期限の順守や、投影資料について適切な表現での説明に努めていく。
 - ・ 若者世代に向けた主権者教育を充実させるため、分かりやすい資料づくりに努める。

- 6 要求額の増減理由・根拠[A]
 - (1) 増減理由
 - ・ 正副議長交代に伴う費用の減額
 - ・ ペーパーレス化の推進に伴うコピー料金の減額
 - (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
該当なし

- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]
 - ・ 議会の活性化を推進するため、タブレット端末が有効に活用されるよう、操作に関する継続的なフォローアップに取り組んでいく必要がある。

- 8 その他
 - (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
該当なし
 - (2) 自然災害対策への取組

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月18日

所属	2010100000	議事政策課	会計	01	一般会計
款	01	議会費	項	01	議会費
目	01	議会費	事業 1	001	0 1 0 1 0 1 0 1
事業 2	070	議会事務費	事業 3	001	議会事務費

該当なし
 (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
 該当なし